



令和9年3月期
第1四半期

決算補足資料

令和8年8月7日

 栗林商船株式会社

目次

■ I.令和9年3月期 第1四半期連結決算ハイライト	．．．．． P3
■ II.令和9年3月期 第1四半期業績・連結通期業績予想	
II-1 第1四半期業績・連結通期業績予想、中期経営計画進捗率	．．．．． P5
II-2 セグメント別第1四半期業績・業績予想	．．．．． P6
■ III.参考情報	．．．．． P7

I.令和9年3月期 第1四半期決算ハイライト

【連結決算概要】

(単位：百万円)

売上高及び損益	令和9年3月期 第1四半期実績	前年同期実績	増減額	増減率
売上高	13,314	13,172	+141	+1.1%
営業利益	▲285	356	▲ 642	—
経常利益	▲33	721	▲ 754	—
税引後当期利益	▲189	346	▲ 536	—

【セグメント別決算概要】

(単位：百万円)

セグメント		令和9年3月期 第1四半期実績	前年同期実績	増減額	増減率
売上高	海運業	12,219	12,353	▲133	▲1.1%
	ホテル	559	571	▲12	▲2.2%
	不動産	150	144	+6	+4.2%
	その他	384	102	+281	+274.8%
	小計	13,314	13,172	+141	+1.1%
営業利益	海運業	▲214	443	▲658	—
	ホテル	▲40	▲40	0	+0.1%
	不動産	45	38	+7	+18.6%
	その他※1	▲75	▲84	+8	+10.3%
	小計	▲285	356	▲624	—

※1…その他は調整額の値も含めて表示しています

【セグメント別の状況】

◆海運事業

国内定期航路では、商品車両は堅調に推移したものの、紙製品・紙原料の輸送量が減少したことから、航路全体の貨物取扱量が減少
また、燃料油価格が高騰したことから減収・減益
近海航路では、台湾からの輸出の減少、燃料油価格の高騰により減収・減益

◆ホテル事業

宿泊客数が減少したものの、宿泊単価の見直しや経費節減に努めたことから売上・営業損失とも前年度並みに推移

◆不動産事業

賃料改定を行ったことから増収・増益

◆その他

連結子会社化した鈴木商店は、今期から通期で損益を取り込みしたため、その他セグメントの収支は改善

I .令和9年3月期 第1四半期決算ハイライト

(単位：百万円)

連結財政状態	R9年3月期 第1四半期	R8年3月期 第1四半期	増減額
現金・預金	12,319	12,785	▲466
受取手形・売掛金・契約資産	6,046	7,720	▲1,674
棚卸資産	1,005	427	+578
有形固定資産	35,671	35,071	+600
その他資産	25,953	24,332	+1,621
資産合計	80,997	80,336	+661
支払手形・買掛金	5,055	5,137	▲82
借入金・社債（含む長期未払金） [a]	28,380	28,009	+371
その他負債	12,823	12,184	+639
負債合計	46,259	45,330	+929
株主資本	22,791	21,182	+1,609
(株主資本比率)	(28.1%)	(26.4%)	(+1.8%pt)
非支配株主持分	1,242	3,803	▲2,561
負債純資産合計	80,997	80,336	+661
現金及び同等物 [b]	11,875	12,534	▲ 659
ネット有利子負債 [a-b]	16,505	15,475	+1,030
EBITDA（償却前営業利益） [c]	569	1,170	▲ 601
ネット有利子負債・EBITDA倍率 [a-b] / [c]	29.0倍	13.2倍	-

【主な変動要素】

- ◆総資産
建設仮勘定、投資有価証券等、固定資産の増加
- ◆純資産
子会社株式取得に伴う持分振替があった一方、自己株式取得により純資産合計は減少
- ◆有利子負債
短期借入金の増加
- ◆当期のキャッシュフロー
 - ・営業C F ▲570百万
 - ・投資C F ▲890百万
 - ・財務C F +1,090百万
 - ・現金及び同等物 11,875百万

■ Ⅱ-1第1四半期業績・業績予想、中期経営計画進捗率

(単位：百万円)

連結業績予想	第1四半期実績	5月12日開示 半期業績予想	進捗率	5月12日開示 通期業績予想	進捗率
売上高	13,314	27,000	49.3%	54,500	24.4%
営業利益	▲ 285	1,000	—	2,200	—
経常利益	▲ 33	1,300	—	2,600	—
親会社帰属当期純利益	▲ 189	800	—	1,700	—

(単位：百万円)

中期経営計画	第1四半期実績	R9年3月期計画	進捗率
売上高	13,314	56,300	23.6%
営業利益	▲ 285	3,000	—
経常利益	▲ 33	3,500	—

■ Ⅱ-2セグメント別実績・業績予想

(単位：百万円)

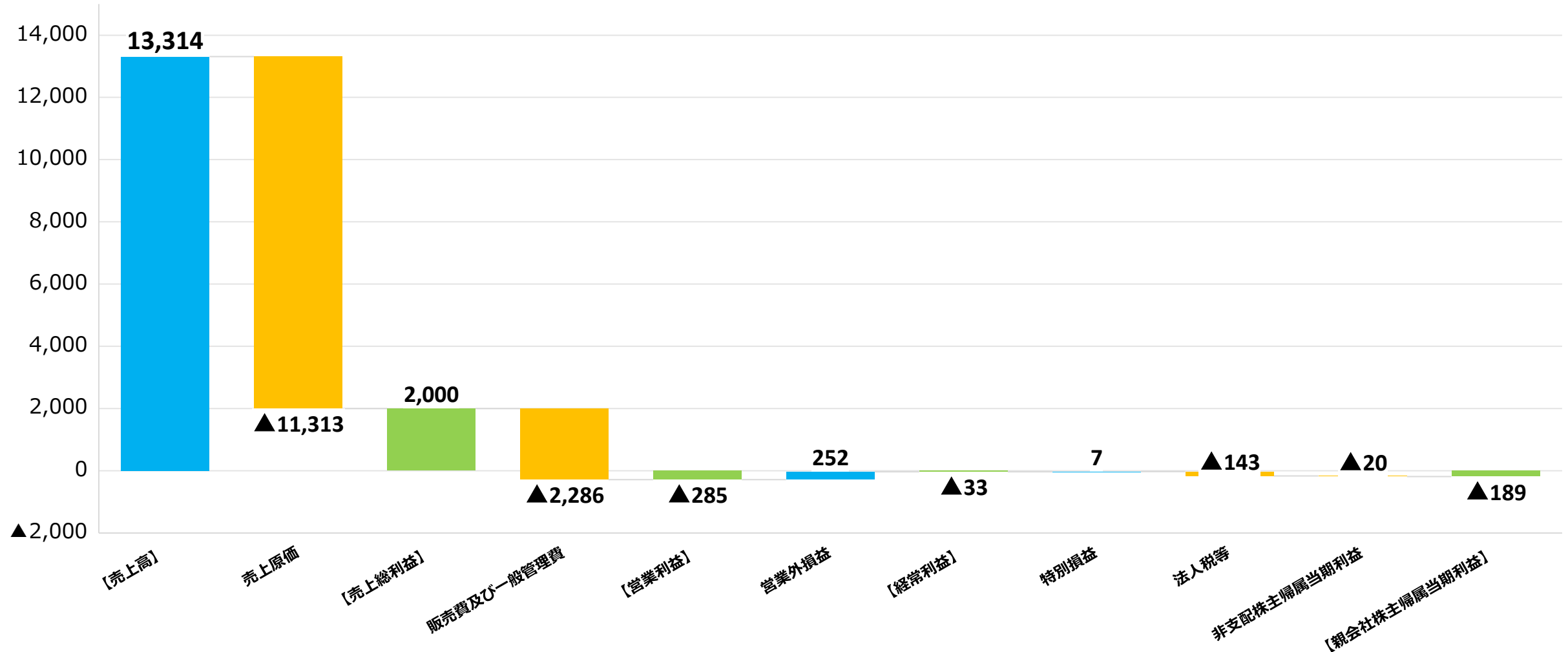
セグメント (上段：売上高) (下段：営業利益)	第1四半期 実績	第2四半期 予想	上期予想	下期予想	通期予想
海運事業	12,219	11,893	24,112	24,175	48,287
	▲214	957	743	850	1,593
ホテル事業	559	768	1,327	1,480	2,807
	▲40	106	66	106	172
不動産事業	150	157	307	308	615
	45	92	137	188	325
その他	384	870	1,254	1,537	2,791
	▲75	129	54	56	110
セグメント 合計	13,314	13,686	27,000	27,500	54,500
	▲285	1,285	1,000	1,200	2,200
経常損益	▲33	1,333	1,300	1,300	2,600
当期純利益	▲189	989	800	900	1,700

前年 上期実績	上期 業績予想	差額
24,809	24,112	▲697
1,341	743	▲598
1,249	1,327	+78
22	66	+44
288	307	+19
120	137	+17
612	1,254	+642
▲78	54	+132
26,961	27,000	+39
1,405	1,000	▲405
1,816	1,300	▲516
1,807	800	▲1,007

前年 通期実績	通期 業績予想	差額
48,411	48,287	▲124
1,734	1,593	▲141
2,508	2,807	+299
39	172	+133
569	615	+46
288	325	+37
2,337	2,791	+454
21	110	+89
53,825	54,500	+675
2,081	2,200	+119
2,883	2,600	▲283
3,724	1,700	▲2,024

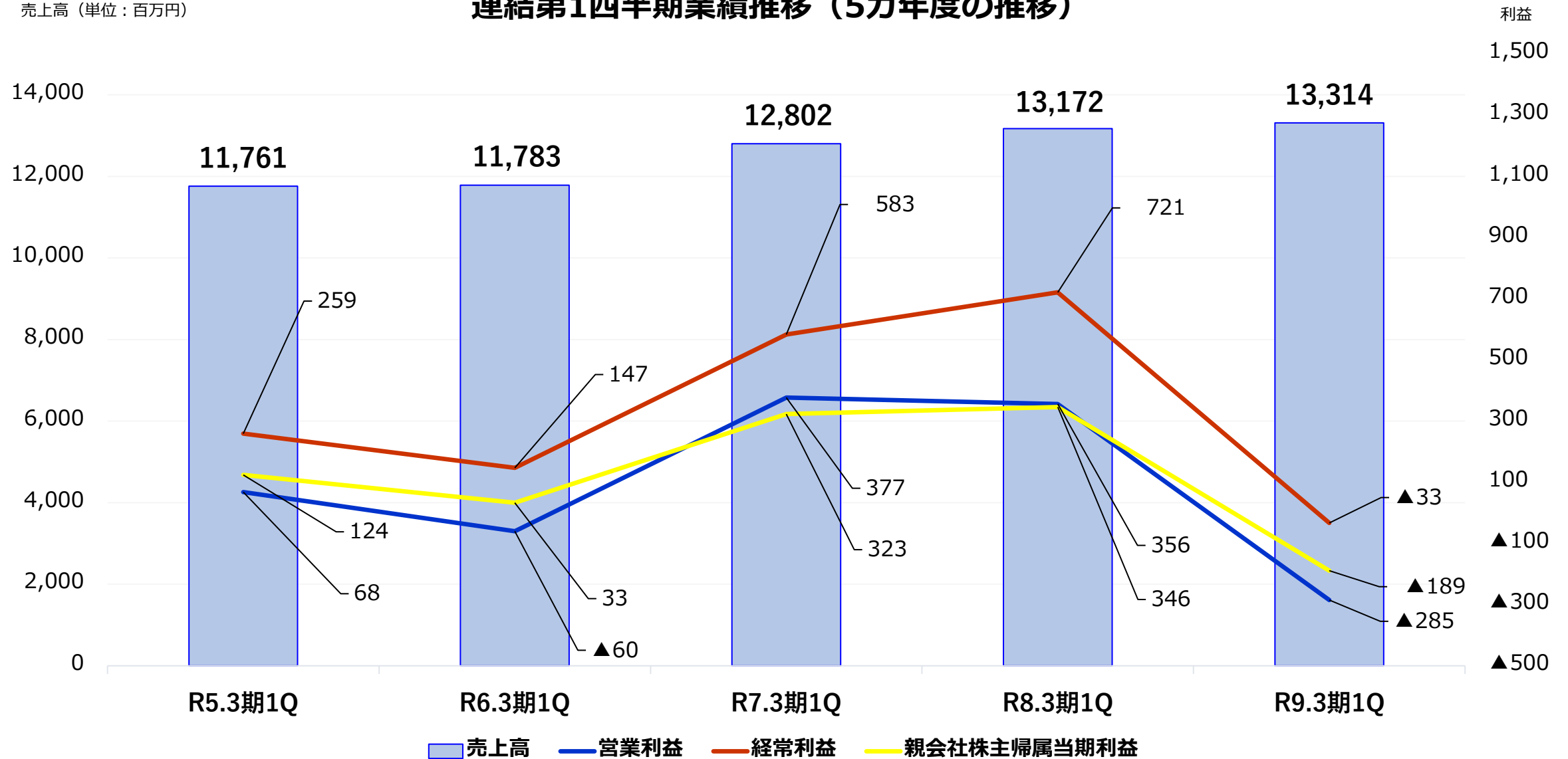
令和9年3月期 第1四半期業績詳細

■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



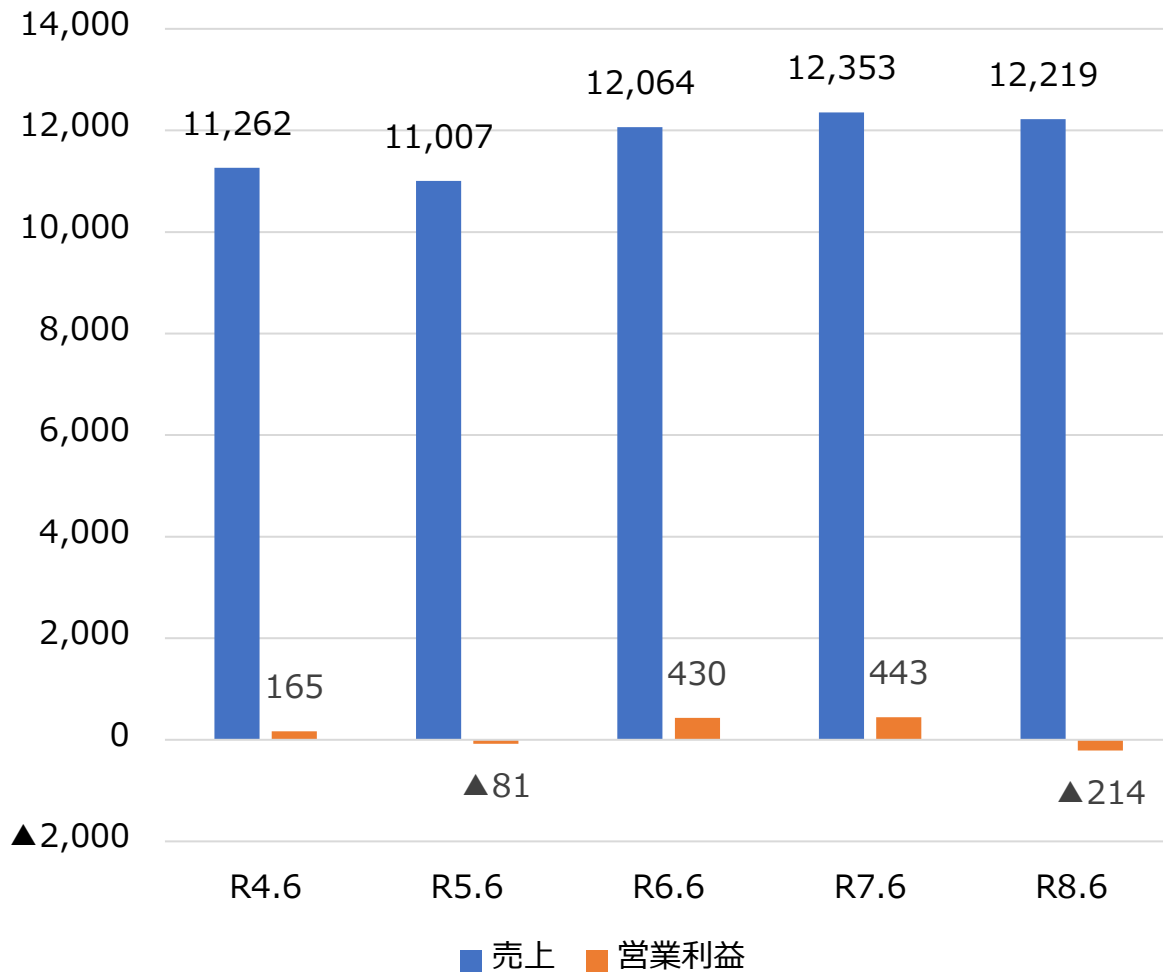
売上高（単位：百万円）

連結第1四半期業績推移（5力年度の推移）



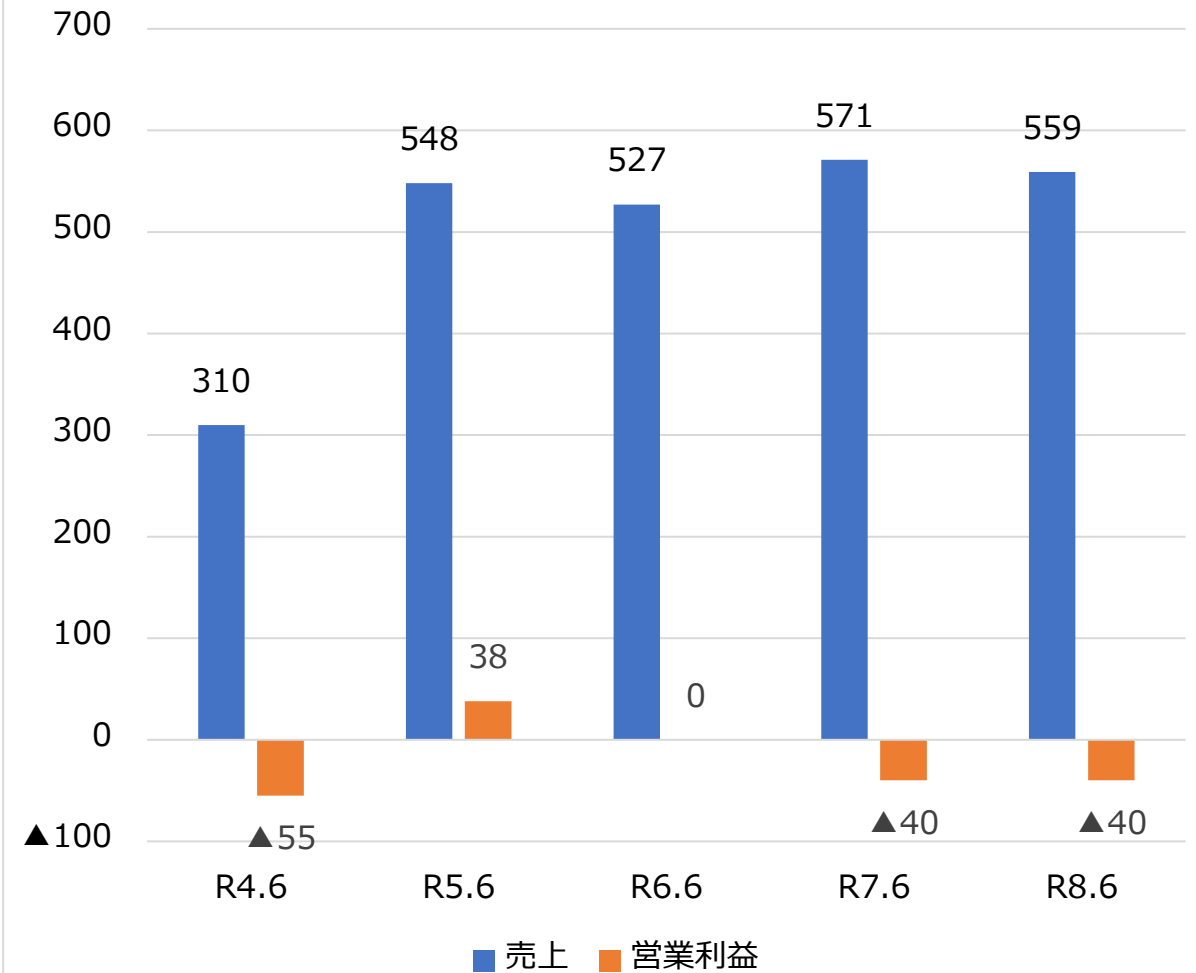
(単位：百万円)

海運事業



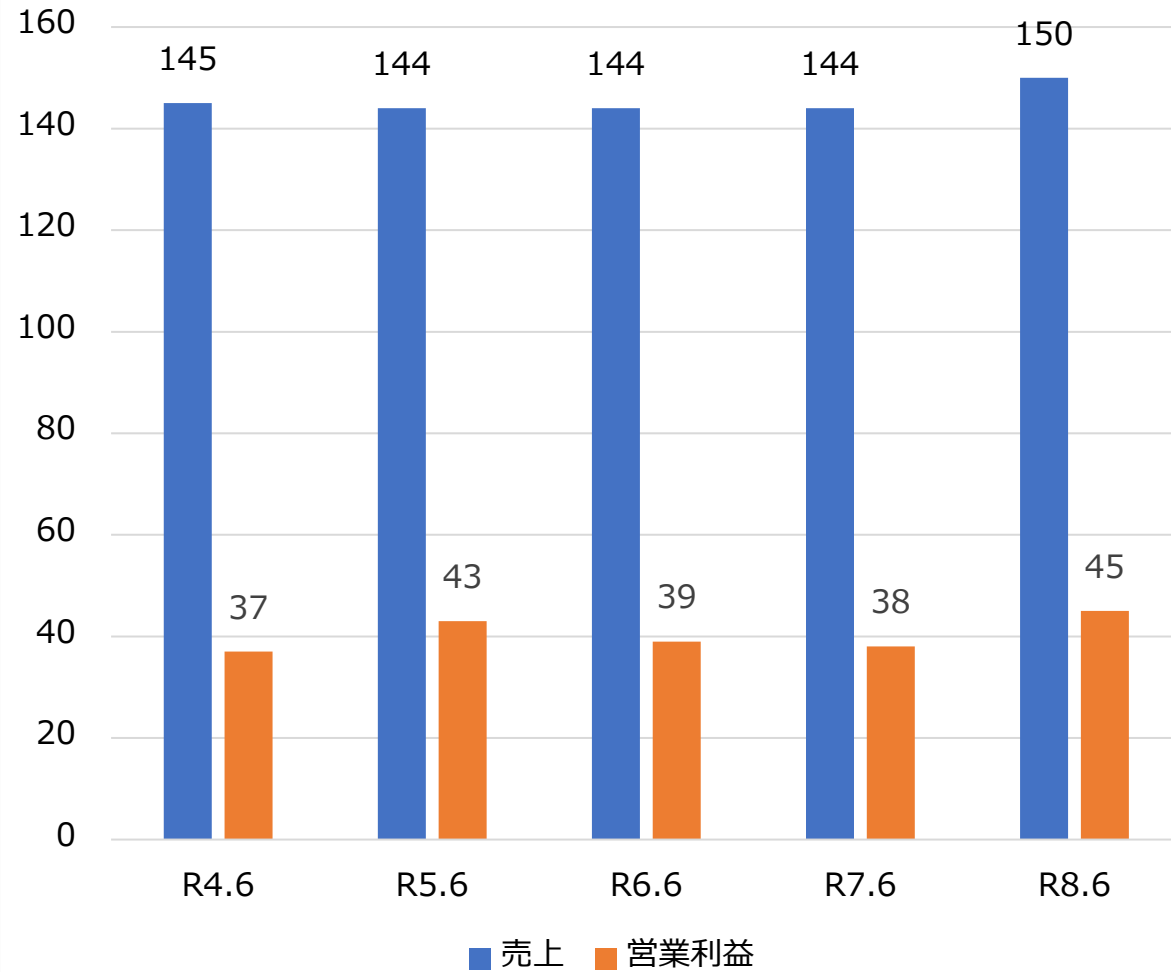
(単位：百万円)

ホテル事業



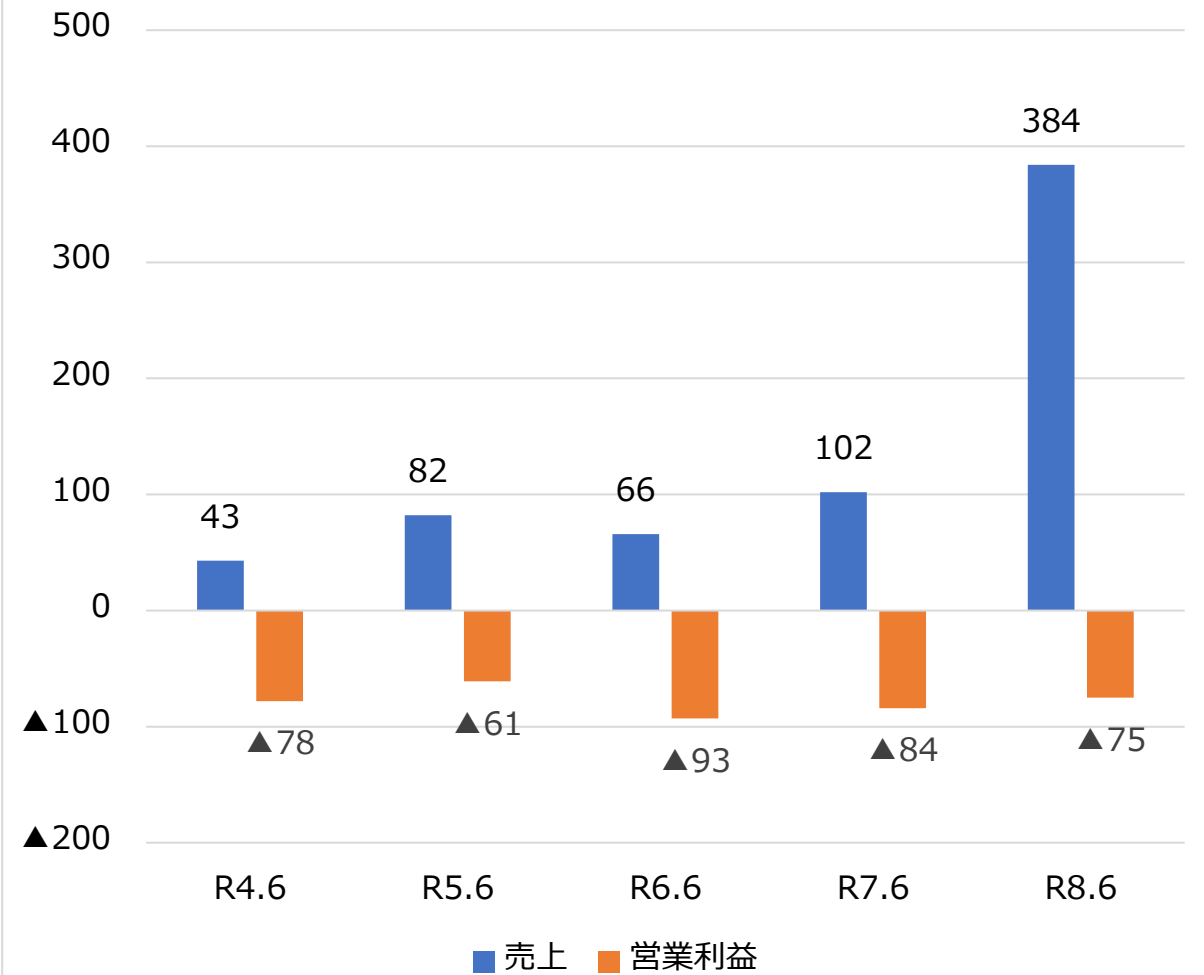
(単位：百万円)

不動産事業



(単位：百万円)

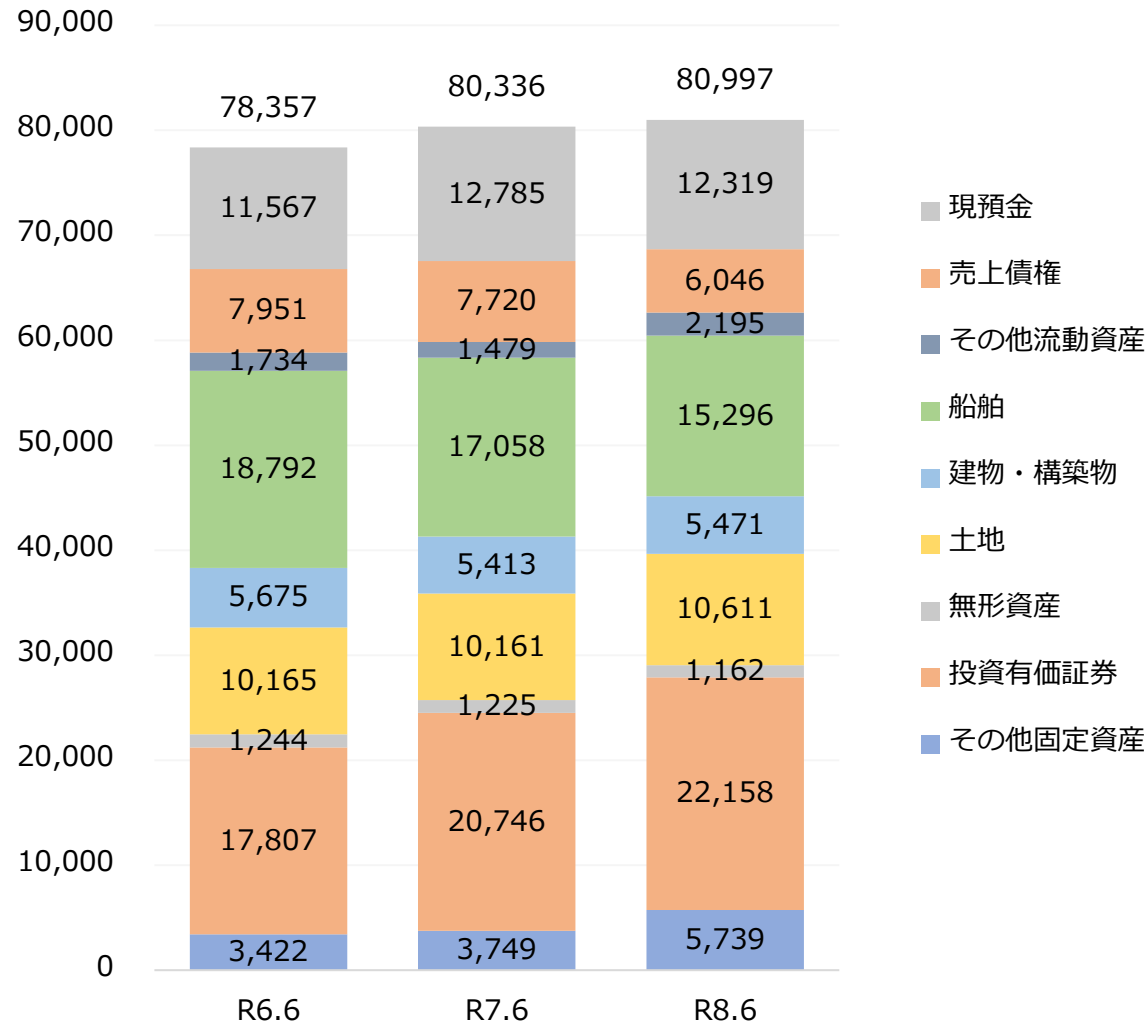
その他



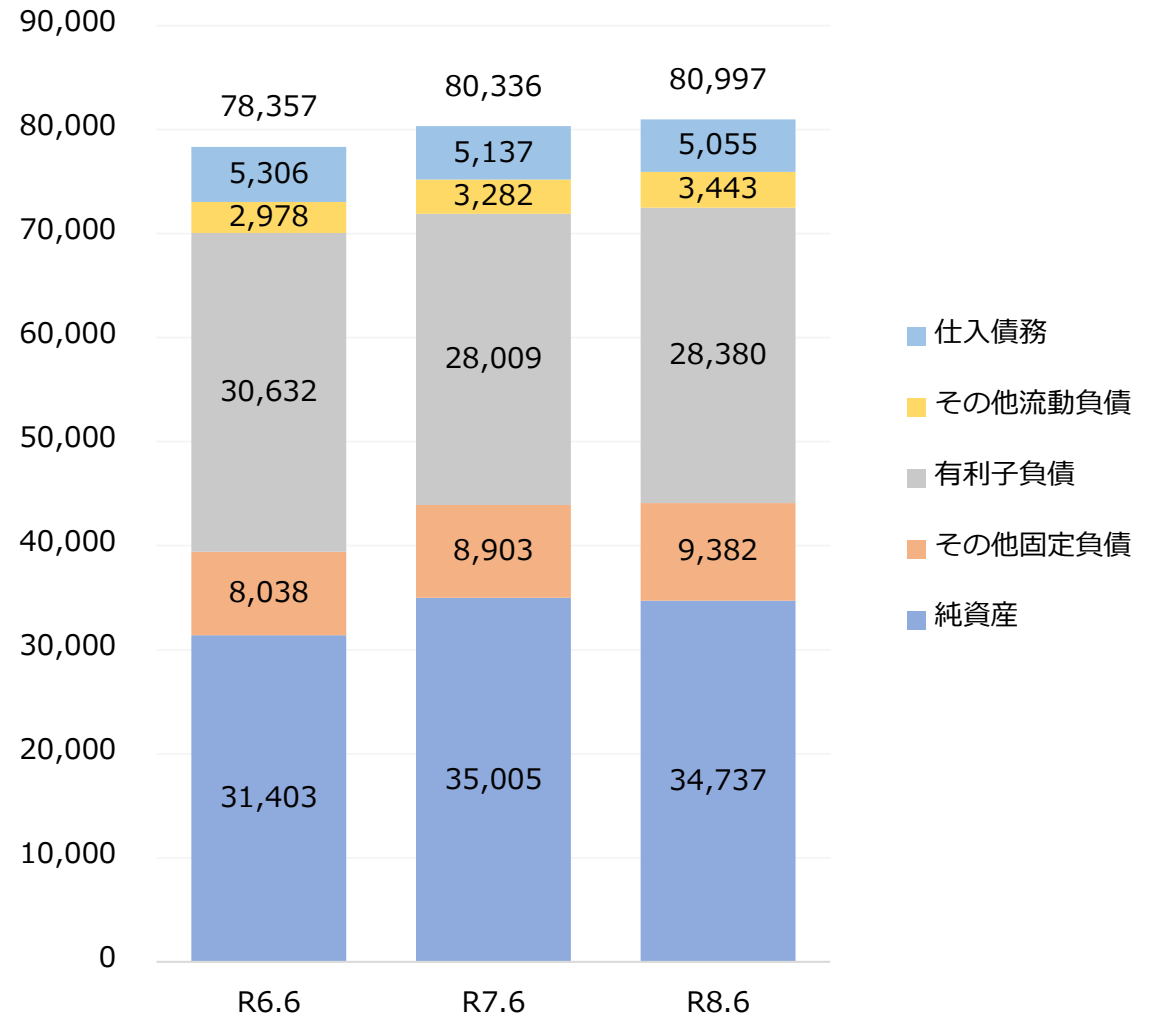
資産・負債の推移

(単位：百万円)

資産



負債



本資料に関する注意

本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。